

地区社協会長プロフィール 大公開!!

Part 3

毎号好評の「地区社協会長プロフィール紹介」の第3弾です。瀬谷区には12の連合町内会があり、それぞれ地区社会福祉協議会（地区社協）が組織されています。地区社協は住民が中心となって地域の特性を活かしながら福祉活動に取り組み、高齢者向けの会食サービス、テニサービ、子育てサロン等様々な活動を行っています。そんな地区社協の活動を軸として活動しているのが、地区社協の会長さんですが、今回は本郷、瀬谷、瀬谷第四の3地区をご紹介します。

- 1 経歴 2 趣味 3 地区社協でこれかを入りたいこと、目標等
- 4 地区の自慢 5 メッセージ



本郷地区社協
オオノ ムコオ 会長
小川 六男 会長

1 経職後、昭和20年秋迄会社に入社、友人の紹介で昭和33年木村から転居、現在は、瀬谷自治協会の会長として勤めています。一年生です。よろしく。

2 旅行（一人旅）
子どもたちの見守り活動
一人暮らしの高齢者などを支援する体制づくり、自治協会の「見守り支援会」も具体的に関わり、良い町内会があるように努めます。

3 連合自治会と地区社協協働で活動して協力関係の構築に取り組んでいます。また、安全で安心して暮らすための活動に力を注いでいます。

瀬谷第四地区社協
マツコ ユウヘ 会長
松本 幸一 会長

1 東芝に32年勤務。定年退職後に地域活動に参加。自治会、民生委員、地区協と10年勤務を続けています。

2 絵画（水彩）に1回個展を開催
海外旅行1回
無農産野菜づくり
スポーツセンターで健康体操
地域の人助けがい、支え合いのできるまちづくり
各団体の連携、団結力があること
高齢化時代、家に引きこもってないで元気なまちづくりへの参加

3 造船所で働きながら地域でいろいろの役を、今日まで行っています。

4 クラシック音楽鑑賞
5 定期訪問による安否確認
地域全体の見守り事業
子どもへの虐待問題

6 理解と協力度
7 地域の見守り活動を推進していきましょう。

平成23年度 ほのぼのせやふれあい助成金

★下記の123団体に総額 7,586,000円を助成します。

A 瀬谷区民活動センター運営委員会			B 瀬谷区民活動センター			C 二ツ橋第二地域ケアプラザ			D 二ツ橋第一小学校		
瀬谷区民活動センター	100,000	瀬谷区民活動センター	100,000	二ツ橋第二地域ケアプラザ	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000
二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000
二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000
二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000
二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000
二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000
二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000
二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000
二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000	二ツ橋第一小学校	100,000

編集後記 NHKラジオ深夜便の「明日へのことば」にこのコーナーでインタビューに応じました。「地域の中で絆をつなぎ直す」というテーマで、身近な地域での助け合い活動について、次のようなお話をしました。はじめはさかづきは、子育て中に近所の人に助けしてもらい、その感謝の気持ちを「恩返しでなく、恩送り」で、地域のほかに人に返そうと思ったこと。むしろ、美味味噌漬を貸し借りしたように、「いつかはお返しします」と人の貸し借りを仕組むとしてくださったか、と仲間と一緒に話してきました。

ポランティアとしてではなく、ビジネスの視点で地域貢献を果たし、市民参加して住み良い地域社会を自らつくり出すことを目指している、など。

早期なので聞いている人は少ないだろうと私の予測は当たらず、全国からたくさんの反響が寄せられました。

編集委員 中野 しず子

この広報紙は、赤い帯共同会の協力を得て制作しています。

ほのぼのせや

No. 40
2011.7.31

発行責任者 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町469 TEL 045-361-2117 FAX 045-361-2328
E-mail info@seyaku-shakyo.jp ホームページアドレス <http://www.seyaku-shakyo.jp/> 承認 瀬谷区第17号

平成23年度 事業計画ダイジェスト

1 地区社協運営の支援強化、運営機能向上支援（財源及び人材確保）活動A
地区社協運営の安定化をはかるため、財源の確保と人材の確保のため、地区社協のアセスメントシート・地区支援記録を作成し、運営支援強化を行います。

2 地域の見守りネットワーク構築支援事業
平成22年度に引き続き、ひとり暮らし高齢者等の見守りネットワーク事業を更に広げられたところのため、実施主体である地区社協の支援を行います。また、支援の一環として地区社協研修を開催します。

3 せやまる・ふれあい館の運営
瀬谷区社会福祉協議会と福祉保健活動拠点は平成23年4月から「せやまる・ふれあい館」に移転しました。それに伴い、他の5法人との調整を円滑にすため、安定した運営を行います。

今年度の主な新規・重点事業

- 1 身近な地域福祉活動を支援します。
- 2 ボランティア活動を推進します。
- 3 個性を理解して支え合いの輪を広げます。
- 4 抱い手を支援する情報共有のしくみをつくりします。
- 5 福祉ニーズを持つ住民へのサービスを充実します。
- 6 運営機能を充実します。

第2期瀬谷区地域福祉保健計画の推進
全域計画に基づく実現のための取組を区・ケアプラザと連携し、12地区の地区別計画が円滑に進捗するための地区社協への支援を強化します。

瀬谷区社協あんしんセンター(権利擁護事業)の推進強化
新規対象者の把握、新規契約者の増加、既契約者に対するサービス向上を目的に区役所及び地域ケアプラザ(地域包括支援センター)との具体的な連携強化を進めます。契約件数目標：延べ45件

平成22年度 事業報告ダイジェスト

会員	法人運営	広報	交流の場
● 新規加入団体 18団体 ● 正会員総数 204団体 ● 賛助会員 総額 0,236,300円	● 会議 理事会4回・評議員会3回 ● 監事会1回・部会5回 ● 分科会32回・各種委員会20回	● 広報紙「ほのぼのせや」発行 年3回 ● ホームページの維持・充実 ● 年2回更新 アクセ数14,580件	● 瀬谷区高齢者支援拠点 ● 見学・利用者 3,790名 ● 相談 62件

福祉教育
● 福祉教育の学校への対応状況 19件
● 福祉教材(体験) 研修・講座の実施 5回
● 福祉教材の貸出状況 63件

地区社協活動
● 地区社協全体研修会の開催
● 地区社協活動の助成金交付 約530万円(賛助会費・共同募金・補助金)

福祉保健活動拠点
● 会場利用 2,576回
● 利用登録団体 11団体
● 利用者等相談の開催 2回

あんしんセンター
● 相談 31件
● 累計契約 41件

相談・貸付
● 生活福祉資金貸付
● 借付 733件 貸付 17件
● 生活福祉資金の相談は電話予約制です。(受付時間/平日:00～16:00)

当事者活動
● 障害者青年学級の開催 13回
● 子育てサポートシステム
● 活動実績 1,054件 登録会員 221名
● 送迎サービス 1,786回 登録者数 208名

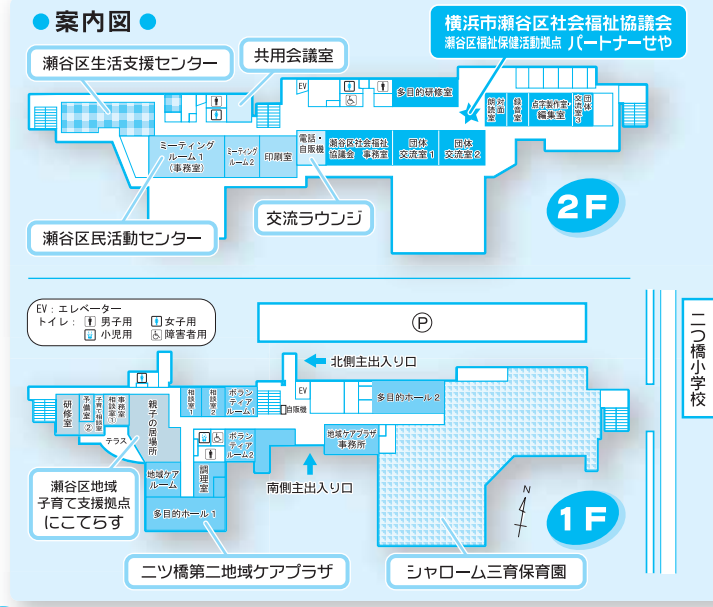
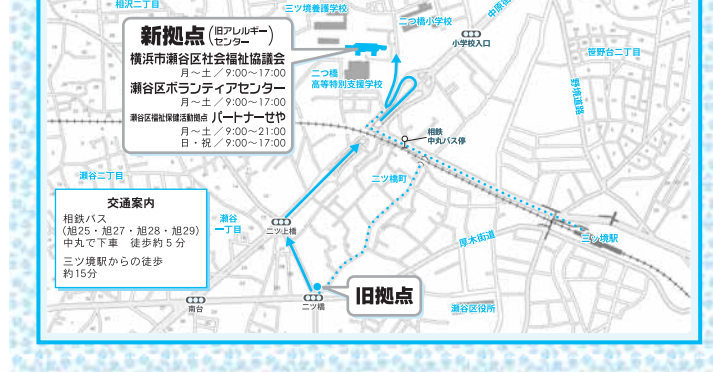
ボランティア活動
● ボランティア登録派遣数 新規ボランティア登録者 224名
● 派遣実績 689名 (対応率80.8%)
● ボランティア情報紙の発行 年7回
● ボランティア講座 5講座
● ボランティアセンター運営委員会の開催 3回
● 災害ボランティアネットワーク 定例会・役員会の開催と研修の実施

決算報告

平成22年度

寄付金	2,067,346円	収入	9,882,420円
分組金	28,899円	収入	13,164,749円
補助金	7,035,799円	事務費	4,249,122円
受取金		総収入	18,697,965円
事業費	1,741,688円	分組金	300,000円
共同募金	6,913,613円	助成金	13,683,425円
負担金	1,219,701円	負担金	250,000円
雑収入	725,938円	役員報酬等	609,000円
収入合計	7,753,033円	雑収入	401,512円
地区社員等特別費	450,000円	積立金	0円
積立金	0円	収入合計	52,507,994円
支出合計		支出合計	51,115,773円

瀬谷区福祉保健活動拠点が移転しました。



各施設のご紹介

瀬谷区民活動センター
 もっと学びたい、地域で学んだことを実践したい人を応援します! 相談から情報提供、物品貸出しもしています。
 ● 区民活動 生涯学習活動
 ● ミーティングコーナー 作業コーナー、機材の貸し出し等

瀬谷区生活支援センター
 心の病のある方が自分から地域で生活できるよう応援する施設です。(相談、仲間づくり、生活の経験など)
 ● 精神障害者の社会参加の促進等 ● 仲間づくりの支援
 ● 自助グループ

二ツ橋第二地域ケアプラザ
 誰もが住み慣れたまちで、安心して暮らせる地域をつくらぬための拠点として、福祉保健サービスを提供する施設です。(区内で5ヶ所目)
 ● 福祉・保健の相談や支援 ● 地域の福祉保健活動の(地域包括支援センター) 支援や場の提供

シャローム子育て保育園
 産休明けから就学前児の保育、一時保育を行っています。
 ● 保育園入所、一時保育の利用
 ● 3歳児対象「英語で遊ぼう」

新たな拠点到転して

せやまる・ふれあい館は、6つの機能を有した施設で、近隣には小学校、高等特別支援学校、養護学校があり、乳児から高齢者、お悩みを抱えておられる方、地域で支援活動をおこなっている方、特技をお持ちの方、など、様々な方々に活用いただけるふれあい館です。

より多くの方にお集まりいただき、館内でも館外でも支え合いの輪が広がって行くよう取り組みが活発に行われるよう、区社協がその中心的な役割を担って行きたいと思っております。

せやまる・ふれあい館
 ハード面でのリット
 (6編組の自付)

東日本大震災に関するお知らせ

義援金 日本赤十字社瀬谷地区委員会
 義援金集計額 19,343,555円

共同募金会瀬谷区支会
 義援金集計額 449,970円

被災地を支援するための **ボランティアパス**について
 9月以降も実施予定です。
 詳しくは、横浜市災害ボランティアセンターのHP
 (<http://www.yokohama-saigaivol-net.jp/>)
 をご覧ください。